



春野中だより

〈教育理念〉 自他共愛
〈学校教育目標〉・明るく・豊かに・たくましく

令和5年度 第4号
令和5年7月3日(月)発行
さいたま市立春野中学校
〒337-0002 見沼区春野 2-2-1
TEL 682-3951 FAX 682-3952

「中学生が地域の形成者」

校長 永谷 和俊

梅雨明けも近づき、太陽が眩しい季節となってまいりました。7月3・4日の定期テストが終わると1学期ももう少しです。夏休みが待ち遠しいことと思います。

さて、6月は、部活動では学校総合体育大会、学校行事では体育祭と大きな行事が2つもありました。

学校総合体育大会では、いくつかの会場に応援に行きましたが、どの会場でも熱戦と最後まであきらめない姿に感動の連続でした。県大会出場を決めた部活も多数あります。県大会でもさらなる活躍を期待しています。

体育祭では、天候が心配された中での開催でしたが、こちらも各クラスが団結して大いに盛り上がりました。競技の前にクラスや縦割りクラスごとに円陣を組み、気持ちをひとつにする掛け声は、とても素晴らしいものです。みんなで仲良く楽しもうとするとところが、春野中の良さだと改めて感じました。

どちらも、膨大なエネルギーと時間をかけて作り上げてきたものです。関わった方々に改めて感謝いたします。また、保護者公開もすることができ、元気な応援で大いに盛り上げていただきました。ありがとうございました。

◇ _____ ◇
さて、6月27日(火)に第1回春野中学校運営協議会を開催いたしました。この協議会は、校長が作成する学校の運営に関する基本的な方針を承認していただくものですが、地域・保護者・学校が目指す生徒像を共有し協働した活動へとつなげていく目的もあります。この日は、学校経営に関すること(「学力向上に関する取組」「安全・安心に関する取組」「地域とともにある学校づくりに関する取組」「教職員の資質向上に関する取組」等)について意見をいただき、その方針の承認をいただきました。

その中で特に話題になったものが、「中学生」と「地域」との関わりです。地域では、様々な行事等を行っていますが、中学生の参加意識は高いとは言えない状況です。部活動などで忙しくなるとは思いますが、関心が低いのは確かに課題です。(R4 市学調・生活習慣に関する調査「地域への行事に参加していますか」(現中2 50.6% 現中3 45.1% 市より約5ポイント低い))

30年後を見据えると、今の中学生が親となり、その子どもが中学生になる頃です。その時に、ここが故郷として、大好きな街として住み続けていくには、今の中学生が地域に関心を持ち、問題があれば解決策を考え、取り組んでいく経験をする必要があります。さらに「中学生が地域の形成者」になっていくことが理想です。

今後、保護者・地域(社会福祉協議会、育成会等)で生徒が活動できる場所をさらに検討してまいります。また、生徒が主体的に参加できるよう、企画の段階から一緒につくり上げられるよう検討もしてまいります。保護者の皆様も、この我が街を振り返る機会としていただければと思います。

先日、6月4日(日)の育成会主催のウォークラリーボランティアでは、3名が参加し、地域行事を盛り上げてくれました。続いて6月10日(土)の春光園除草ボランティアでは、森尻先生の引率のもと、女子ソフトテニス部24名が作業を行って来てくれました。ありがとうございました。誰もが地域への関心やボランティア意識は大いにあると思いますので、今後、様々な活動への参加・協力を検討してください。

また、中学生のアイデアとパワーで何か地域に面白いことができないかと思っています。みなさまのアイデアを募集中です。よろしくお願ひします。